

勇氣は機関車



平成28年 第72号
制作・編集・発行責任者
池部徹

有限の一時

あらゆるものは刹那の間にも変化をくり返すもの。この世の一切の事物・現象は、常に移り変わり、不変のものはなく、川の流れのように過ぎ行く人生は儂いもの。まさに、熊本地震に諸行無常を垣間見た二〇一六年が行き去ろうとしています。

様々な想いを抱き、慌しい年の瀬をお迎えることとご推察致します。「いのち」というものを考え、目の前にありふれていた日常を恋しく想い、哀しみに暮れもした一年でした。

自然界では悠久であるはずの時間も、私たちに「有限の一時」であり、「いのち」とは「時間」と同義語であると友人が教えてくれました。つまりは、生きるということとは、「時間」をどう使うかということであり、それはとりもなおさず、「いのち」をどのように使うかということに繋がります。

来るべき新しい年、限られた時間の中で、与えられたいのちで、微力ながら仲間と共に復興の一助になりたいと考えています。一日も早く心の奥底から笑いあえる日を迎えるために。どうか皆様、穏やかな新年をお迎えください。

二〇一六年 師走

機関車倶楽部主宰 池部 徹